

令和 7 年度 事業報告書

公益財団法人富士市文化振興財団

目 次

1 概 況	1
2 管理運営事業	2
(1) 施設の維持管理	2
(2) 施設の利用状況	2
(3) 施設の安全対策	3
(4) 契約に関する事項	4
○令和7年度施設利用状況	7
3 自主事業	8
(1) 事業内容	8
(2) 事業実施状況	11
4 受託事業	16
5 法人管理	17
(1) 会議に関する事項	18
(2) 登記及び届出等に関する事項	19
(3) 職員の研修等に関する事項	19
(4) 許可、認可及び承認に関する事項	20
(5) 寄附金に関する事項	20
(6) 借入金に関する事項	20
(7) 静岡県知事の指示に関する事項	20
(8) 職員に関する事項	21
(9) 役員等に関する事項	22
6 事業報告に係る附属明細書	23

1 概 況

富士市文化振興財団は、富士市文化会館の管理運営をはじめ、自主事業の実施、文化情報の発信等、多角的に事業を展開し、市民の文化活動の支援、地域の文化振興に寄与してきました。

令和7年度は、管理運営事業、自主事業のいずれも前年を上回る実績を残すことができました。文化会館全体の利用者数は、令和3年度以降増加が続いており、令和7年度は前年度を5万人余り上回る36万人台に達しました。特に大ホールの増加が著しく、利用率、利用料金収入とも過去最も高い実績を残しています。近隣市町の文化施設が改修により休館している影響もあるものの、市民の文化芸術に対する関心の高まりが表れているものと考えます。

施設の維持管理については、日常的な設備点検、清掃等を徹底し、常に安全で快適な利用環境を提供できるよう努めました。開館から32年が経過する施設は、修繕や設備の更新を要する箇所が各所に見られ、老朽化が否めません。昨年7月には、館内トイレ地下配管の不具合により一部施設が使用不能となる事案も発生しました。当該箇所の修繕については完了しましたが、引き続き経年劣化が認められる設備等の調査を行い、再発防止に努めます。

災害対策、危機管理体制の構築については、防災訓練や防災用具の日常点検を通して日頃より災害時への備えを講じるとともに、有事を想定したイメージトレーニングを小編成のグループで行うなど、職員の防災意識啓発に努めました。

自主事業については「富士市文化推進基本計画」に基づき、様々なジャンルの自主事業を実施し、文化芸術に親しむ機会の充実を図りました。令和7年度は「弦楽器体験会」「創作ダンス」の新規事業にも着手し、新しい芸術分野の開拓に取り組みました。鑑賞事業では、「ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団」の演奏会を9月に実施しました。関連企画として、文化庁の助成制度を活用し131人の子どもたちを無料招待し管弦楽の魅力を紹介しました。また、3月開催の普及事業「人形浄瑠璃文楽」は、平成17年度以来の開催でしたが、昼夜公演セット入場券の販売や本公演に先駆け行った入門講座の効果も大きく、多くの市民が来場し日本の古典芸能の奥深さを堪能しました。

市の受託事業については、「ふじ・紙のアートミュージアム」及び「富士市展」の展示事業実施の補助と案内スタッフの手配を行いました。「富士市総合文化祭」は、制作全般を受託し、富士市文化スポーツ課、富士市文化連盟と連携を取りながら実施しました。

法人運営については、理事会、評議員会等会議の開催、会計処理、情報公開、認定庁による定期検査等、公益法人として適切に対応しました。

2 管理運営事業

令和7年度は、第5期指定管理期間5年間の2年目でした。

快適な施設環境を確保するため、保守点検を計画的に実施し、効率的な施設の維持管理に努めました。

(1) 施設の維持管理

開館から32年が経過し館内外に各所劣化が見受けられます。

令和7年度は、計画的に行う修繕として、以下3点を実施しました。

- ・ スタインウェイピアノ引取全体修理
- ・ 中ホール1階楽屋室内の内装修繕
- ・ 中ホール客席カーペット修繕

また、富士市と協力して会館入口付近の石畳部分についてアスファルト舗装を行いました。

内装修繕や敷地内の整備は一斉に進めることが困難なため、劣化の進度や修繕可能日の調整を図り今後も計画的に進めます。

この他の修繕実績としては、昨年7月に1階ふじ・紙のアートミュージアム東側のトイレ地下配管の不具合により、同トイレおよび隣接する第2練習室が1カ月余りにわたり使用不能となりました。今後は、市と協力し他のトイレ配管調査、整備を行い再発防止に務めます。

周期的な保守業務では、非常時にも安全に使用できる状態を維持するために非常用自家発電設備の更新整備作業を実施したほか、ホール舞台設備に関しては、以下3点について整備更新を行いました。

- ・ 舞台機構 制御機器整備業務
- ・ 舞台照明 強電盤類更新
- ・ 舞台音響 小ホールワイヤレスマイク更新

なお、法定点検や保守業務において特に日数を要する業務については、通常の営業に支障をきたすことのないよう、8月及び2月に連続する臨時休館日を設けて集中的に実施しました。

(2) 施設の利用状況

会館全体の入場人員数は、360,545人となり、前年度から53,077人増加しました。これは、通常の催事における入場者の増加に加え、市内公共施設の閉館や近隣市会館の改修等の影響によるものと考えます。

また県内外のコンサートプロモーターへの営業活動により、著名なアーティストのコンサートが多数実現し収入確保にも繋がりました。

施設利用率は59.8%と前年度比で0.2%減少しましたが、高水準を維持しました。

施設利用の増加に伴い、かねてより課題であった駐車場不足が一層深刻化しました。このため、富士市をはじめ関係機関にも協力を求め、中央病院と富士市職員交通安全会の駐車場について土日祝日等の利用を可能にするなど対策を講じました。

さらに、サービス向上を目的として、飲食を前提としているレセプションホールについて、従来は利用日の1カ月前からとしていた会議利用の申込みを見直し、平日に限り利用日の2カ月前から可能としたほか、これまで会議室限定としていた施設のインターネット予約を練習室・リハーサル室まで拡大しました。

受動喫煙対策として喫煙場所を移動した結果、特にこどもが参加する催事の主催者から、会場の環境が改善されたと評価をいただきました。

(3) 施設の安全対策

施設の安全対策については、防火シャッターや煙感知器等の消防設備定期点検、安全上必要な排煙口の修理等、設備の維持保全に努めました。

また、災害時や緊急時に備えるため、新しい試みとして、全職員を対象に災害時の状況を想定したイメージトレーニングを実施し、グループワークを通じて検討・発表を行い、防災意識の向上に取り組みました。

開催日	名称	内容
令和7年7月14日	消防訓練	通報訓練及び避難誘導訓練等
令和7年9月 1日	総合防災訓練	危険個所の点検・非常用設備動作訓練
令和8年3月 3日	消防訓練	避難誘導訓練及び初期消火訓練
令和8年3月 5日 令和8年3月24日	災害時イメージトレーニング	避難訓練における課題の共有および改善策の検討

(4) 契約に関する事項

①委託業務

No.	委 託 業 務	委 託 内 容	実施回数
1	舞台設備操作業務	舞台設備等の操作・仕込み、外部から持ち込む機材の搬入搬出の立合い、舞台設備等の撤去・復元作業、舞台付属設備備品、消耗品類の整備および管理	毎 日
2	設備運転保守業務・警備・建築物環境衛生管理業務	会館設備運転保守管理業務（休館日を除く毎日）、建築物環境衛生管理（空気環境測定等）、会館内外の巡視・巡回、会館内の出入管理、会館内関係者駐車場の出入庫等	毎 日
3	清掃業務	会館（約18,400㎡）、敷地（約7,200㎡）の日常清掃（休館日を除く毎日）、定期清掃	毎 日
4	舞台機構設備保守点検業務	舞台床機構保守点検、制御機器保守点検、吊物保守点検	2回／年
5	舞台照明設備保守点検業務	舞台照明用負荷設備、調光装置の保守点検	3回／年
6	消防設備保守点検業務（特殊建築物防火設備点検業務含む）	自動火災報知設備・防排煙設備・ガス漏れ警報設備・誘導灯設備・消火器・避難器具・スプリンクラー消火設備・屋内消火栓設備・ハロゲン化物消火設備・非常放送設備・蓄電池設備の保守点検	通 年
7	舞台音響設備保守点検業務	ホール舞台音響用調整卓、効果機器、スピーカー・マイク等の保守点検	1回／年
8	自家用電気工作物保守点検業務	館内電気設備の保全及び保守点検	通 年
9	植物維持管理業務	会館敷地内緑地及び和室庭園の維持管理剪定、施肥、病虫害防除	通 年
10	エレベータ設備保守点検業務	車椅子兼用エレベータ1台、乗用エレベータ1台、荷物用エレベータ1台の保守点検	1回／月
11	自家発電設備点検業務	消防法による防火設備法定点検（外観、機能点検及び総合点検）	2回／年
12	特殊建築物定期点検業務（建築設備）	特殊建築物の法定点検（建築設備）	1回／年
13	廃棄物搬出処理業務	廃棄物処理	毎 日
14	機械警備業務	会館内に設置された監視制御機器（センサー）により、防犯、火災の異常情報を専用回線を使用して警備会社の管制センターに送信し、警備員が緊急時に備える	毎 日
15	特殊建築物定期点検業務（厨房換気・排煙機風量測定）	特殊建築物の法定点検（厨房換気・排煙機風量測定）	1回／年
16	職員健康診断	職員及び臨時職員等を対象とした健康診断	1回／年
17	ピアノ保守点検業務（スタインウェイ）	ホール用ピアノ（スタインウェイ）の保守点検	2回／年
18	弱電機器設備保守点検業務	駐車場監視設備、表示設備の保守点検、電気時計設備の保守点検	1回／年
19	シャッター設備点検業務	防火シャッターの保守点検	1回／年
20	レセプションホール音響設備保守点検業務	レセプションホール音響調整卓、スピーカー、マイク等の保守点検	1回／年
21	ガス給湯器設備保守点検業務	ガス給湯器の保守点検	1回／年

No.	委 託 業 務	委 託 内 容	実施回数
22	館内カメラ保守点検業務	館内管理用・運営用カメラ、モニターの保守点検	1回／年
23	レセプションホール カーペットクリーニング業務	レセプションホールの床面カーペット清掃	2回／年
24	ピアノ保守点検業務（ヤマハ）	ホール用ピアノ（ヤマハ）の保守点検	2回／年
25	臨時舞台設備操作業務 （富士山女子駅伝開会式）	富士山女子駅伝開会式に伴う舞台設備操作業務	1回／年
26	ピアノ保守点検業務（カワイ）	ホール用ピアノ（カワイ）の保守点検	2回／年
27	臨時清掃業務 （富士山女子駅伝開会式）	富士山女子駅伝開会式に伴う清掃業務	1回／年
28	ふじ・紙のアートミュージアム 空調設備機器保守点検業務	ふじ・紙のアートミュージアムの空調設備保守点検業務	1回／年
29	自動ドア保守点検業務	館内1階自動ドア保守点検	2回／年
30	ふじ・紙のアートミュージアム 臨時清掃業務	ふじ・紙のアートミュージアムの清掃業務	1回／年
31	臨時設備・警備業務 （富士山女子駅伝開会式）	富士山女子駅伝開会式に伴う設備・警備業務	1回／年
32	ふじ・紙のアートミュージアム 自動扉保守点検業務委託	ふじ・紙のアートミュージアムの自動扉保守点検業務	2回／年

②周期委託（「①委託業務」以外に周期的に必要な委託業務）

No.	委 託 業 務	委 託 内 容
1	スタインウェイピアノ 引取全体修理業務	スタインウェイ社にピアノを運び全体修繕を実施
2	舞台音響設備周期保守点検	小ホールワイヤレスマイク更新
3	舞台照明設備周期保守業務	強電盤類、弱電盤卓類の交換整備 負荷設備、無停電電源装置の交換整備
4	動力盤メインブレーカー更新	動力盤メインブレーカーの更新
5	消防設備（排煙口整備）委託業務	小ホールホワイエとガレリア上部の排煙口更新
6	非常用発電機電気部品交換整備業務	非常用発電機の部品交換整備
7	消防設備整備業務 （放送スピーカー。防火ダンパー）	放送スピーカーと中ホール2階客席防火ダンパーの更新
8	特殊建築物点検 排煙集中換気設備検査	特殊建築物定期点検に含まれる排煙・集中換気設備の点検
9	舞台機構吊物設備周期保守点検業務	舞台機構・吊物制御盤機器整備
10	中ホールガス給湯器更新整備業務	中ホール楽屋用ガス給湯器3台の更新

令和7年度施設利用状況

区分 施設	利用可能 日数	利用 日数	利 用 率		利用 可能 回数	利用回数			回 転 率		入 場 人 員 (人)	
	(A)	(B)	(B/A)	前年度	(C)	(D)			(D/C)	前年度	今年度	前年度
						午前	午後	夜間				
大ホール	305	182	59.7%	53.4%	902	150	169	142	51.1%	44.9%	131,851	96,397
中ホール	295	197	66.8%	59.2%	878	165	176	147	55.6%	48.9%	63,090	50,086
小ホール	307	236	76.9%	73.6%	911	182	208	162	60.6%	57.1%	40,639	39,698
小 計	907	615	67.8%	62.2%	2,691	497	553	451	55.8%	50.3%	235,580	186,181
展示室A	333	182	54.7%	54.1%	997	173	179	166	52.0%	50.3%	14,378	12,253
展示室B	333	176	52.9%	48.0%	997	168	174	162	50.6%	45.3%	12,709	10,115
特別展示室	333	134	40.2%	47.1%	997	127	130	126	38.4%	44.7%	10,166	11,224
小 計	999	492	49.2%	49.7%	2,991	468	483	454	47.0%	46.7%	37,253	33,592
第1練習室	338	330	97.6%	92.6%	1,002	276	165	257	69.7%	68.4%	12,420	11,248
第2練習室	299	263	88.0%	86.6%	885	139	141	209	55.3%	52.5%	5,720	6,374
リハーサル室	338	306	90.5%	93.8%	1,004	212	196	250	65.5%	69.4%	13,632	15,912
小 計	975	899	92.2%	91.0%	2,891	627	502	716	63.8%	63.4%	31,772	33,534
第1会議室	339	272	80.2%	85.5%	1,017	218	220	132	56.0%	59.7%	13,659	13,886
第2会議室	339	233	68.7%	72.0%	1,015	182	191	90	45.6%	47.2%	11,228	10,586
第3会議室	339	288	85.0%	82.3%	1,017	239	219	103	55.2%	53.1%	9,136	8,419
第4会議室	339	236	69.6%	72.0%	1,015	174	152	83	40.3%	41.1%	5,531	4,318
特別会議室	339	121	35.7%	36.9%	1,015	65	68	64	19.4%	19.7%	1,021	844
小 計	1,695	1,150	67.8%	69.7%	5,079	878	850	472	43.3%	44.2%	40,575	38,053
若竹の間	339	139	41.0%	41.9%	1,013	106	86	50	23.9%	24.3%	1,469	1,223
寒竹の間	339	112	33.0%	38.1%	1,013	96	72	31	19.6%	21.3%	1,075	1,042
呉竹の間	339	142	41.9%	46.9%	1,013	102	85	70	25.4%	26.4%	1,526	1,331
茶室	339	75	22.1%	21.2%	1,013	50	61	26	13.5%	13.1%	837	854
小 計	1,356	468	34.5%	37.0%	4,052	354	304	177	20.6%	21.3%	4,907	4,450
レセプションホール	331	124	37.5%	33.3%	991	58	90	89	23.9%	20.1%	10,458	11,658
合 計	6,263	3,748	59.8%	60.0%	18,695	2,882	2,782	2,359	42.9%	42.3%	360,545	307,468

3 自主事業

令和7年度の自主事業は、「富士市文化推進基本計画」が掲げる「こころ豊かな人を育てる文化のまち」の実現を目指し、37事業を実施しました。

普及・育成事業では、子どもたちに対し文化芸術の鑑賞・体験機会の充実を図り、次代を担う芸術家に対しては、活動を支援しました。創作事業では、新規の創作ダンス事業など、誰もが気軽に参加できる事業を実施しました。交流事業では、市内の文化団体や芸術家と連携し、相互交流や地域住民との触れ合いの場を提供しました。鑑賞・共催事業では、多様化する市民ニーズに応じ、幅広いジャンルの公演を開催しました。協力事業では、近隣の文化会館と連携し、弦楽器の演奏活動支援を行いました。広報事業では、紙媒体や電子媒体にて公演情報や地域の芸術家の活動等を広く発信しました。

自主事業全体での入場者数および参加者数は34,568人に達し、前年度比で11,954人の増加となりました。

(1) 事業内容

普及事業

市民が文化芸術に親しむ機会を充実させることを目的として、10事業を実施しました。こども向け事業として、小中学生に本格的な生演奏を届けることを目的とした「小中学生招待コンサート」「小学校学校コンサート」や、将棋文化の普及を目的とした「ロゼ富士山こども将棋大会」などを実施しました。

美術分野においては、静岡県立美術館の協力を得て、富士山のある風景を描いた作品を中心とした「移動美術展」を開催したほか、ガレリアの共有スペースを活用した「AG Street 編」を実施し、地域の芸術家作品を広く紹介しました。

また、日本の伝統芸能の普及を目的として、人形浄瑠璃「文楽」公演を実施しました。併せて、文楽公演を見慣れていない方を対象とし、公演の魅力や見どころなどを事前に解説する葛西聖司の入門講座「文楽のツボ」を実施し、総合芸術としての「文楽」の魅力を広く伝え、鑑賞層の拡大に努めました。

育成事業

地域の若手演奏家や芸術家の育成を目的として、7事業を実施しました。

本年度は、減少傾向にある弦楽器奏者を増やすための取り組みを開始し、そのうちの1つとして、気軽に弦楽器演奏体験ができる体験会を実施しました。

また、中学校の部活動支援として「シエナ指導者派遣事業」を実施し、プロ奏者

による専門的な指導を通じて、生徒の演奏技術の向上とモチベーション維持に努めました。

未就学児の育成としては、子どもが音楽に親しみ豊かな心を育むことを目的とした「ロゼこどもスプリングコンサート」や「ロゼこどもコンサート」を開催しました。

若手芸術家の支援を目的として「新進アーティスト作品展」や「新人音楽家による演奏会」を継続して開催し、若手芸術家に発表の機会を提供するとともに、地域住民への紹介を行うことで、活動意欲の向上と地域文化の活性化を推進しました。

創作事業

本年度は、専門的な知識や技術の有無にかかわらず、誰もが自分を表現する楽しさを体感できる場を提供することを目的に、「創作ダンス事業」を開始しました。

放課後児童クラブ、小学校、教員を対象としたワークショップを実施したのち、公募による小中学生向けのワークショップを実施しました。公募においては、事業の認知・普及が途上であったことから、申込7名、参加5名と募集の面で課題を残したものの、内容は非常に充実したものとなり、参加者からはたいへん好評でした。

「作ろう！飾ろう！Xmas オーナメント」では、造形作家のあしざわまさひと氏協力のもと小学生が家族とともにオリジナルオーナメントを制作するワークショップを開催しました。作品は、毎年ガレリアに展示している5mのクリスマスツリーに飾り市民創作によるオリジナルツリーとして展示しました。

交流事業

多様な分野で活動する市民団体等との緊密な協力・連携のもと、地域の活性化と交流を目的とした2事業を実施しました。

「スタンプラリー」では、子どもたちが様々な体験プログラムを通じて地域団体と直接触れ合う場を提供し、子どもの知的好奇心を育みました。令和7年度は、新たに弦楽器体験ブースを設けました。

「トレインフェスタ」では、地域の鉄道愛好家の協力を得て、鉄道模型の展示やペーパークラフト組立体験、ミニトレインの乗車体験ブースを設置。多くの家族連れが訪れ、会場は大きく賑わいました。

鑑賞事業

国内外の優れた音楽、演劇、古典芸能など5事業を実施しました。音楽は、ポーランドを代表する「ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団」の演奏会を、ソリ

ストに牛田智大を迎え開催したほか、数々のヒット曲と圧倒的な歌唱力で知られる「絢香」のコンサート等を実施しました。

演劇公演は、日本のミュージカルシーンをリードし続ける劇団四季のミュージカルの中でも、幅広い層に人気の「赤毛のアン」を上演しました。

古典芸能は、圧巻の話芸と持ちネタの多さで近年最もチケットが取れない講談師「神田伯山独演会」を開催しました。

共催事業

市民のニーズに幅広く対応するために、低予算で実施可能な共催事業を積極的に取り入れ、演劇やポップス、演歌など7事業を実施しました。

大型演劇公演として、日本を代表するミュージカル俳優の市村正親と、元宝塚歌劇団のトップスター鳳蘭の名コンビが主演を務める名作ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」を実施しました。

また、絶大な人気を誇るピアニスト「清塚信也」のトリオによるコンサートや、「近藤真彦」、「吉幾三」のコンサートを実施し、幅広い層の方が来館しました。

こども向けのエンターテインメントショーとして、「恐竜ラボ！ギガ・ミッション」を開催し、大迫力の演出で来場した子どもたちを大いに沸かせました。

協力事業

弦楽器を学ぶ子どもたちへの支援事業の一環として、富士宮市民文化会館が主催する市民参加型オーケストラ「富士山ユースオーケストラ」の活動支援を行いました。富士宮市民文化会館と連携し、団員募集や広報、公演の動画撮影および配信等について協力しました。

広報事業

自主事業の情報を効果的に発信するため、「文化情報誌ロゼ」や自主事業集合チラシ「ロゼナビ」の発行やLINEやX、Instagram広告などを活用した情報発信を行いました。

また、YouTube「ロゼシアターチャンネル」にて、若手芸術家の作品紹介や、新人音楽家による演奏会、地域の音楽団体が出演するこども向けコンサートなど、地域で活躍する芸術家の活動を中心に配信し、財団自主事業の広報に努めました。

(2) 事業実施状況

<普及事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
1	①AG Street編vol.20 「松木風太作品展」 ②AG Street編vol.21 「橋琴美作品展」 ③AG Street編vol.22 「桂川美帆作品展」	①4/1～7/31 ②8/1～12/5 ③12/5～3/31 館内	—	「新進アーティスト作品展」歴代選出者の作品展示を主体とした「AG street編」を通年事業として実施した。今年度は、①第14回優秀賞を受賞した松木風太氏の作品を前期9点、後期12点、②第3回・第5回佳作を受賞した橋琴美氏の作品7点、③第18回優秀賞を受賞した桂川美帆氏の染色作品12点を展示した。	—
2	ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート	6月12日(木) 大ホール 2回公演	中学生招待 一般500	富士市内の公立中学2年生を招待し、優れたオーケストラの生演奏を体験いただくコンサート。演奏団体はシエナ・ウィンド・オーケストラ。クラシックやジャズ、映画やミュージカル等の楽曲を幅広く演奏した。また、余剰席の一部を安価で一般に解放した。	招待 ① 1,118 ② 1,112 一般 ① 81 ② 89
3	ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート	6月26日(木) 大ホール 2回公演	小学生招待 一般500	富士市内の小学6年生を招待し、優れたオーケストラの生演奏を体験いただくコンサート。演奏団体は富士山静岡交響楽団。クラシックやアニメ音楽の他、指揮者体験や富士市民歌合唱など、参加型の公演とした。また、余剰席の一部を安価で一般に解放した。	招待 ① 1,129 ② 1,102 一般 ① 57 ② 63
4	ロゼこどもサマーフェスティバル ホール探検隊	8月6日(水) 8月7日(木) 中ホール 3回実施	無料	舞台設備の説明や、照明・音響機材の操作体験を行い、普段入ることができない舞台裏や舞台スタッフの仕事内容を紹介した。小学生を対象として2回、中学生から大人を対象として1回、それぞれ参加者に合った内容で実施した。	① 20 ② 22 大人 17
5	静岡県立美術館 移動美術展	9月19日(金)～ 9月28日(日) 展示室	無料	静岡県立美術館が、毎年県内各所の施設を会場に開催している「移動美術展」。今回のテーマは「富士と水のある眺め」とし、富士山のある風景を中心とした作品38点を展示した。	2,726
6	「アウトリーチ事業」 小学校学校コンサート 「サクソフォン四重奏」	12月1日(月)～ 12月5日(金) 市内小学校9校	無料	小学生を対象とした学校出前コンサート。3年間で市内小学校全26校を巡回する。昨年度に引き続き、富士市・財団と三者協定を締結している「シエナ・ウィンド・オーケストラ」のメンバーによる「サクソフォン四重奏」公演を実施した。	9校 3,361
7	「アウトリーチ事業」 おでかけロゼシアター	12月13日(土) ①北里アリーナ ②富士見台まちセン 1月27日(火) ③ひな保育園 2月 4日(水) ④ゆきよし幼稚園	無料	地域で活躍する若手音楽家を起用し、地域密着型のコンサートを実施した。12/13は地域のまちづくり協議会等協力のもと、ピアノ、フルート、サクソ奏者によるアンサンブルを、1/27・2/4は開催地を公募し、それぞれトランペットデュオ、フルート・サクソ・ピアノのトリオコンサートを開催した。	① 191 ② 63 ③ 90 ④ 120
8	葛西聖司の入門講座 「文楽のツボ」	1月30日(金) 小ホール	一般 1,000 学生 500	元NHKアナウンサーの葛西聖司が、人形浄瑠璃「文楽」公演の魅力や見どころなど解説。映像や資料を使い、古典芸能に馴染みのない方にもわかりやすい内容とした。	232
9	第13回 ロゼ富士山こども将棋大会	2月11日(水) 展示室他	無料	県東部の将棋団体協力のもと、小学生以下を対象とした将棋大会を開催。地域の将棋人口の増加と将棋文化普及を目的とした事業。	57

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
10	人形浄瑠璃「文楽」	3月6日(金) 中ホール 2回公演	一般 4,000 学生 1,000	日本の伝統芸能で、太夫・三味線・人形が一体となった総合芸術「文楽」を開催した。昼の部は人気演目の「義経千本桜」「新版歌祭文」、夜の部は近松門左衛門没後300年記念として「曾根崎心中」を上演した。	① 456 ② 474

<育成事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
11	ロゼこどもスプリングコンサート	4月12日(土) 中ホール 2回公演	均一500	未就学児が音楽に親しみ、豊かな心を育むことを目的とした、0歳児から入場可能なコンサート。地元の音楽団体アンサンブルローズ協力のもと実施した。内容はディズニーやアニメ音楽の他、子どもに人気のポップス音楽等を取り入れ、子どもが飽きないプログラムとした。	① 567 ② 555
12	弦楽器体験会 バイオリン ひいてみませんか?	8月8日(金) リハーサル室 4回開催	無料 要事前申込	年々減少している弦楽器奏者を増やすための取り組みの1つとして、弦楽器に触れる機会を提供する体験会を開催した。弦楽器に興味がある2歳から72歳の幅広い年齢層が参加し、ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロの演奏体験を行った。	① 19 ② 16 ③ 23 ④ 16
13	ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート	9月13日(土) 中ホール 2回公演	均一500	未就学児が音楽に親しみ、豊かな心を育むことを目的とした、0歳児から入場可能なコンサート。地元の音楽団体富士クラシック協会協力のもと実施した。人気のディズニー音楽やヨーロッパの民謡、リトミックなど未就学児が飽きずに楽しめる内容とした。	① 531 ② 467
14	[アウトリーチ事業] シエナ指導者派遣事業	1月31日(土) 岳陽中学校 富士中学校	—	市内中学校の吹奏楽部を対象に、シエナ・ウインド・オーケストラ楽団員が学校へ出向き直接指導を行う事業。地域の子どもの楽器演奏技術向上を目的として開催。市内中学校2校で実施した。	① 27 ② 34
15	レクチャーコンサート2026 〜クラシック 名曲の花束〜	2月13日(金) 小ホール	均一 3,000	地域の音楽団体フジノリステンの協力による、クラシック音楽をより身近に感じていただくための解説付きコンサート。ナビゲーターには情報誌ロゼで長年連載いただいている浦久俊彦氏を起用。	172
16	新進アーティスト作品展 vol.24 -Art Generation 2026-	2月28日(土)～ 3月 8日(日) 展示室	無料	高校生および18歳から35歳を対象とした美術作品の公募展。高校生の部は46作品、一般の部は29作品の出展があった。平面作品だけでなく、デジタル作品や立体作品など幅広く展示した。	976
17	新人音楽家による演奏会	3月13日(金) 小ホール	均一 1,000	富士市及び近隣地域出身の新人音楽家へ演奏機会を提供し、若手演奏家の育成を目的とした演奏会。地域の方々に気軽にクラシック音楽に触れていただいた。今年度は8名が出演した。	131

<創作事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
18	[創作ダンス事業] 放課後児童クラブ ダンス体験ワークショップ	8月4日(月) ①浮島まちセン ②吉永北まちセン 8月5日(火) ③岩松北まちセン ④神戸まちセン	無料 要事前申込	富士市内に創作ダンスという文化を根付かせることを目的とし、プロのダンサーを講師に迎え、市民が表現の楽しさを体験できるワークショップを段階的に実施した。 8月は放課後児童クラブの児童を対象とし、遊びの延長として自由に体を動かし、ダンスの魅力を伝えた。 10月は小学校での体験教室に加え、教員向けの研修機会を設けた。児童にはテーマに沿った自由な表現を促し、教員には学校の授業で創作ダンスの魅力を伝えるための指導ポイントを共有する内容とした。 2月はダンスに興味がある小中学生を対象に参加者を公募し、参加者が協力して一つの作品を創りあげた。ワークショップの最後に参加者の家族へ向けた成果発表会を行い、達成感と表現する喜びを分かち合う場とした。	① 12 ② 13 ③ 27 ④ 22
	教員対象 創作ダンス体験教室 小学校 創作ダンス体験教室	[教員] 10月15日(水) 大ホール [小学生] 10月16日(木) 元吉原小学校			教員 27 小学生 46
	創作ダンス体験ワークショップ 「カラダとあそぼう!だんだんダンス!」	[小中学生] 2月14日(土) 2月22日(日)			5
19	作ろう!飾ろう! Xmasオーナメント	11月9日(日) 展示室	無料 要事前申込	造形作家あしざわまさひと氏を講師に招き、小学生とその家族によるクリスマスオーナメントを制作した。親子で協力して完成させた個性溢れる作品を、毎年ギャラリーに展示している5mのクリスマスツリーに飾り、市民創作のオリジナルツリーとして展示した。	参加 28 見学 25

<交流事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
20	ロゼこどもサマーフェスティバル スタンプラリー	7月30日(水) 館内	無料	富士市内で活動する市民団体等協力のもと、ゲームや工作体験、読み聞かせやミニコンサートなど様々なブースを用意し、協力団体の活動紹介や各団体と親子との交流の場とした。今年度からは弦楽器体験ブースを追加した。	167
21	ロゼこどもサマーフェスティバル トレインフェスタ	8月23日(土) 8月24日(日) 展示室	無料	子どもから大人まで、根強い人気を誇る鉄道模型博覧会。フジレールクラブを中心とした市内外の鉄道愛好家や岳南電車協力のもと開催した。鉄道模型展示やプラレールを自由に触れるコーナー、ミニトレイン乗車体験等のブースを設けた。	① 470 ② 987

<鑑賞事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
22	ジェイコブ・コーラー・トリオ プレミアム・ライブ	7月13日(日) 中ホール	一般3,800 学生1,900	YouTubeの登録者数60万人超、総再生回数1億回超えの記録を持つ人気ジャズピアニストによるソロとトリオの2部構成のライブ。トリオとしての演奏は珍しく希少性の高い公演となった。	410
23	劇団四季ミュージカル 「赤毛のアン」	7月24日(木) 大ホール	S席10,000 A席 8,000 B席 5,000	日本のミュージカルシーンをリードし続ける劇団四季のミュージカル。今回は、幅広い年齢層に愛され世界中で読み継がれている「赤毛のアン」を繊細かつドラマティックな演出で上演した。	1,392

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
24	ワルシャワ国立 フィルハーモニー管弦楽団	9月5日(金) 大ホール	S席一般11,000 S席学生 5,500 A席一般 8,800 A席学生 4,400	ポーランドを代表するワルシャワフィルの公演。ソリストには日本を代表する若手ピアニストの牛田智大を迎えた。プログラムは、ショパンのピアノ協奏曲第1番とドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」。文化庁の助成金を活用し、一部の座席で高校生以下を招待した。	1,010
25	絢香 Wonder! Tour 2025	10月4日(土) 大ホール	均一9,400	「にじいろ」や「三日月」「みんな空の下」など数々のヒット曲で知られる絢香のコンサートを開催し、幅広い年齢層の観客が来場した。圧倒的な歌唱力で新曲「Wonder!」を含む21曲を歌い上げた。	1,422
26	ふじ寄席 神田伯山 独演会	11月8日(土) 中ホール	均一4,000	圧巻の話芸と持ちネタの多さで近年最もチケットが取れない講師として知られる神田伯山の独演会を開催した。演目は忠臣蔵の中でも人気の高い「安兵衛駆け付け」「安兵衛端入り」「荒川十太夫」を披露した。	689

<共催事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
27	屋根の上のヴァイオリン弾き	4月19日(土) 4月20日(日) 大ホール	S席15,000 A席11,000	日本を代表するミュージカル俳優の市村正親と、元宝塚歌劇団のトップスター鳳蘭の名コンビが主演を務める名作ミュージカル。日本では半世紀以上にわたり上演されている。	① 1,336 ② 1,213
28	清塚信也 Piano Trio ツアー 「Harmony」	6月7日(土) 大ホール	均一6,500	ピアニスト清塚信也が、音楽大学時代から共に歩んできた同級生たちとトリオを結成。長年の絆が生み出す思のあったアンサンブルと清塚ならではの軽妙なトークで、音楽の奥深さと楽しさを届けた。	1,598
29	近藤真彦 爆音雷舞集会(笑) ～F愛上等伝説～	9月15日(月) 大ホール	均一9,800	1987年に「愚か者」で日本レコード大賞を受賞するなど数々の受賞歴を持つ近藤真彦のデビュー45周年記念コンサートを開催した。デビュー曲の「スニーカーぶる～す」など数多くのヒット曲を中心に披露した。	1,531
30	吉幾三コンサート2025	9月20日(土) 大ホール 2回公演	均一7,500	「酒よ」「酔歌」「雪國」などのヒット曲で知られるシンガーソングライター吉幾三のコンサートを開催した。歌だけでなくトークにも定評があり、自身のYouTubeチャンネルの総再生回数は3千万回を超えるなど、幅広い年齢層に支持されている。	① 1,550 ② 1,150
31	恐竜ラボ! ギガ・ミッション from DINO-A-LIVE	11月22日(土) 大ホール 3回公演	ゲイミックス 6,900 A席 4,900 B席 2,500	高い技術によってまるで生きているかのような巨大な恐竜が舞台上を動き回るエンターテインメントショーを開催した。リアルな造形力と大迫力の演出で、来場した子どもたちを大いに沸かせた。	① 550 ② 389 ③ 329
32	富士山静岡交響楽団 新春富士 ニューイヤーコンサート	1月18日(日) 大ホール	一般3,000 学生1,000	県内唯一の常設プロオーケストラによる演奏会。指揮に藤岡幸夫、ソリストにピアノの阪田知樹を迎えモーツァルトのピアノ協奏曲第25番などを披露した。	1,100

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
33	ロゼピアノコンクール2026	予選 3月8日(日) 小ホール 本選 3月27日(金) 中ホール	無料	今回で27回目となるコンクール。県内外から幅広い年齢層の演奏家が参加し、日頃の研鑽の成果を披露した。学生の部28名、大学・一般の部20名が参加した。	予選 141 本選 115

<協力事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料(円)	内 容	入場者数 (人)
34	富士山ユースオーケストラ 第14回定期演奏会	3月21日(土) 中ホール	無料	弦楽器を学ぶ子どもたちへの支援事業の一環として、富士宮市民文化会館が主催する市民参加型オーケストラの活動支援を行った。富士宮市民文化会館と連携し、団員募集や広報、公演の動画撮影および配信等について協力した。	700

<広報事業>

No.	事業名	発行日 配信日等	発行部数 (部)	内 容	入場者数 (人)
35	文化情報誌「ロゼ」 Vol.132	6月15日(日)	8,000	ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団公演 ソリスト 牛田智大インタビュー 他	—
	仕様 Vol.133	9月15日(月)	8,000	創作ダンス事業講師 中村蓉・内堀愛菜 インタビュー 他	
	A4/4色 Vol.134	12月15日(月)	8,000	人形浄瑠璃文楽座人形遣い 桐竹勘次郎インタビュー 他	
	16ページ Vol.135	3月20日(金)	8,000	ふじ・紙のアートミュージアム10周年 他	
36	ロゼナビ 第72号	4月9日(水)	200,000	劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」 他	—
	仕様 第73号	8月26日(火)	200,000	ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 他	
	タブロイド/4色 第74号	3月3日(火)	200,000	人形浄瑠璃「文楽」 他	
37	動画配信事業 ①新進アーティスト作品展vol.23 ②新人音楽家による演奏会 ③ロゼこどもスプリングコンサート ④ロゼこどもコンサート ⑤おでかけロゼシアター(北里アリーナ) ⑥おでかけロゼシアター(まちセン) ⑦おでかけロゼシアター(保育園)	① 8月31日(日) ② 10月5日(日) ③ 11月23日(日) ④ 12月20日(土) ⑤ 2月8日(日) ⑥ 2月15日(日) ⑦ 2月21日(土)	—	若手芸術家作品展の作品紹介、新人音楽家による演奏会、地域の音楽団体が出演することも向けコンサート、まちづくりセンターや保育園等での出張コンサートなど、地域で活躍する芸術家の活動を中心に、財団自主事業の広報をYouTubeで行った。	—

4 受託事業

市民の文化活動を支援するため、富士市から事業を受託し、事業運営が円滑に行われるよう実施しました。

令和7年度の受託数は3事業で、「ふじ・紙のアートミュージアム」及び「富士市展」の両事業において受付案内スタッフの手配を行い、展示管理業務の補助を行いました。「富士市総合文化祭」は、制作全般を受託し、各参加団体のニーズに沿った運営を心がけて実施しました。

No.	事業名	期間
1	「ふじ・紙のアートミュージアム」 施設管理業務、受付案内スタッフ手配	R7.4～R8.3
2	「富士市展」運営補助、 受付案内スタッフ手配	R7.6～7
3	「富士市総合文化祭」運営補助	R7.4～R8.3

5 法人管理

公益財団法人としての運営、事業活動を円滑に行うため、以下の業務に取り組みました。

① 法人運営

理事会においては、事業の進捗状況の報告が行われるとともに、処務規程・給与規程等の改正が審議され、いずれも可決されました。

また、評議員会においては、任期満了に伴う理事の選任、ならびに任期途中の辞任に伴う監事および評議員の選任が審議され、全て可決されました。

さらに、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づき、「令和6年度事業報告」「令和8年度事業計画書」および「評議員変更届出書」を静岡県に提出するとともに、役員および評議員の変更に伴う変更登記を実施しました。

3年ぶりに静岡県による点検調査が実施され、文書指導はなく口頭での指導がありました。なお、指摘事項については、全て対応いたしました。

② 財務

施設の利用率および来場者数は増加し、施設利用料金収入はコロナ禍前の水準を上回りました。一方で、物価高騰や人件費上昇および施設老朽化に伴う予定外の修繕により、財政状況は依然として厳しく、運営に一定の影響を及ぼしております。

このため、市との協議により不足額について補助金の交付を受けるなど、必要な資金の確保に努めました。併せて、保有資産を効果的、適切に運用し、財源の安定化を図りました。

③ 事務局運営

事務局会議を毎月2回開催し、自主事業、施設運営、会計等に関する情報共有を行うとともに、運営上の重要事項の審議および課題解決に取り組みました。また、富士市文化スポーツ課との定例会を毎月実施し、指定管理業務が円滑に遂行されるよう努めました。

人材育成の取り組みとしては、富士市職員研修への参加に加え、外部機関が実施する実務研修を受講するなど、職員のスキル向上を図りました。さらに、後進育成の一環として財団職員が講師を務める研修を実施し、併せて担当長による職員面談を行いました。また、日常業務に関する改善提案を広く募ることで、活気ある職場環境の形成にも努めました。

このほか、静岡県および県公立文化施設協議会等が主催する会議・研修会への出席のほか、県内各市町の文化施設や公益法人との連絡・情報交換を行い、知見の共有と連携強化を図りました。

(1) 会議に関する事項

理事会及び評議員会等の開催状況は、次のとおり。

会議名	開催日	件 名	審議結果
第1回 臨時理事会	書面決議	第1号議案 常務理事の選定	可決
監査	R7. 5. 9	・ 令和6年度事業報告 ・ 令和6年度決算及び財産目録等	— —
第1回 定時理事会	R7. 5. 13	第2号議案 令和6年度事業報告 第3号議案 令和6年度決算報告 第4号議案 定時評議員会の招集及び議案 (主な報告事項) ・ 代表理事等の職務執行状況報告	承認 承認 可決 —
定時評議員会	R7. 5. 28	第1号議案 令和6年度決算報告 第2号議案 役員の選任 (主な報告事項) ・ 令和6年度事業報告	承認 可決 —
第2回 臨時理事会	R7. 5. 28	第5号議案 理事長、副理事長及び常務理事の選定	可決
第3回 臨時理事会	R7. 11. 25	第6号議案 給与規程の改正 第7号議案 育児・介護休業等規程の改正 (主な報告事項) ・ 代表理事等の職務執行状況報告	可決 可決 —
第2回 定時理事会	R8. 3. 17	第8号議案 処務規程の改正 第9号議案 令和7年度事業計画 第10号議案 令和7年度収支予算 第11号議案 臨時評議員会の招集及び議案 (主な報告事項) ・ 代表理事等の職務執行状況報告	可決 可決 可決 可決 —
臨時評議員会	R8. 3. 26	第3号議案 評議員の選任 (主な報告事項) ・ 令和8年度事業計画及び収支予算ほか	可決 —

(2) 登記及び届出等に関する事項

登記及び公益法人行政担当への届出状況は、次のとおり。

① 登記事項

登記日	内 容
R7. 4. 11	理事及び監事変更登記 ・理事、監事の辞任及び就任 各 1 名
R7. 6. 9	監事、理事及び代表理事変更登記 ・任期途中における監事の辞任及び就任 1 名 ・任期満了に伴う理事の就任 9 名 ・代表理事の就任 3 名

② 行政庁への報告及び届出

届出日	内 容
R7. 5. 30	役員等変更届
R7. 6. 21	令和 6 年度事業報告等
R7. 7. 1	理事、監事変更届
R8. 3. 31	令和 8 年度事業計画等

(3) 職員の研修等に関する事項

職員の基礎能力及び資質向上を図るための研修は、次のとおり。

No.	研修・講座名	受講日・期間等	主催・実施機関	対象者数
1	情報セキュリティポリシー	R7. 4. 2	富士市情報システム課	1 名
2	接遇&指導の受け方講座	R7. 4. 7	富士市人事課	1 名
3	民法基礎講座	R7. 6. 17	富士市人事課	1 名
4	新任課長メンタルヘルス研修	R7. 7. 22	富士市人事課	1 名
5	アナウンス研修	R7. 7. 22	富士市文化振興財団	6 名
6	普通救命講習	R7. 8. 14	消防本部警防課	1 名
7	新任課長研修	R7. 8. 19～20	富士市人事課	1 名
8	スキルアップセミナー	R7. 8. 22	静岡県コンベンションアーツセンター	2 名

9	政策パーソン育成講座	R7. 9. 9～9. 10	富士市人事課	2名
10	聴覚障害と舞台芸術を考えるシンポジウム	R7. 9. 20	全国公立文化施設協会	1名
11	スキルアップセミナー	R7. 9. 26	静岡県文化財団	2名
12	10年目職員メンタルヘルス研修	R7. 10. 15	富士市人事課	1名
13	情報発信力向上研修	R7. 11. 20	富士市人事課	1名
14	職場におけるハラスメント対策	R7. 12. 11	厚生労働省	1名
15	新公益法人会計基準を学ぶ	R7. 12. 12	PAC 株式会社	1名
16	ピアノ・オーバーホールレクチャー	R7. 12. 12～28	富士市文化振興財団	11名
17	民法基礎講座	R7. 12. 17	富士市人事課	1名
18	TKC 公益研特別セミナー	R8. 1. 8	TKC 全国会	2名
19	3年目職員メンタルヘルス研修	R8. 1. 21	富士市人事課	2名
20	障がいのある利用者への接遇研修	R8. 1. 27～28	富士市文化振興財団	全職員
21	内部講師養成研修	R8. 2. 4	富士市人事課	1名
22	アートマネジメント研修	R8. 2. 12	全国公立文化施設協会	1名

(4) 許可、認可及び承認に関する事項

令和7年度中の許可、認可及び承認に関する事項は無し

(5) 寄附金に関する事項

寄附日	寄 附 者	目 的	金 額
R8. 2. 11	弘容電機株式会社	公益目的事業 こども将棋大会支援	100,000 円

(6) 借入金に関する事項

令和7年度中の借入金は無し

(7) 静岡県知事の指示に関する事項

令和7年度中の指示は無し

(8) 職員に関する事項

■ 職 員 (28人)

(令和8年3月31日現在)

所属	職員数	内訳		
		正規職員	嘱託職員	臨時職員
事務局長	1	1		
次 長	1	1		
総務グループ	4	4		
施設運営グループ管理担当	3	3		
施設運営グループ利用担当 (うち1名 富士市へ派遣)	12	5	1	6
事業推進グループ	7	6		1
合計	28	20	1	7

(9) 役員等に関する事項

(令和8年3月31日現在)

■ 理事(9人)

職 名	氏 名	備 考
理 事 長	秋 山 喜 英	元富士市総務部長
副 理 事 長	和久田 恵 子	富士市教育委員、㈱ダイワ・エム・ティ代表取締役
常 務 理 事	片 田 等	前富士市総務部長
理 事	赤 澤 佳 子	書道家・市民活動団体「Fuji ことはじめ」代表
理 事	芦 澤 正 人	造形作家・アトリエパセリ代表
理 事	泉 裕 紀	日本舞踊家・泉流師範
理 事	古 郡 英 治	富士商工会議所専務理事
理 事	森 田 嘉 幸	前富士市教育長
理 事	渡 辺 悟	静岡県舞台芸術センター監事

■ 監事(2人)

職 名	氏 名	備 考
監 事	伊 藤 邦 光	公認会計士・税理士
監 事	本 多 直 人	富士市会計室長

■ 評議員(9人)

職 名	氏 名	備 考
評 議 員	有 川 一 博	富士山観光交流ビューロー専務理事
評 議 員	井 出 安 彦	元静岡朝日テレビ東部支社長
評 議 員	井 出 裕 介	㈱いでかみ代表取締役
評 議 員	植 松 宏 幸	㈱岳南朝日新聞社代表取締役社長
評 議 員	佐 野 幸 利	富士市市民部長
評 議 員	杉 山 佳 史	富士交響吹奏楽団常任指揮者
評 議 員	永 盛 雅 子	富士市法務監
評 議 員	渡 邊 亜矢美	社会保険労務士
評 議 員	渡 邊 浩 代	富士クラシック協会会長

6 事業報告に係る附属明細書

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和8年5月

公益財団法人富士市文化振興財団